

10月10日



### いざという時に備えて 沖島で水難救助訓練などを実施

災害などの非常事態に備え、沖島で避難訓練と船舶水難救助訓練が行われました。

避難訓練は、震度5以上の地震が発生し、沖島小学校の校舎に亀裂が入り倒壊の恐れがあると想定。小学生らが、学校前の桟橋から消防団などの船に乗り避難しました。船舶水難救助訓練は、おきしま通船が堀切港に向かう途中、漁船と衝突し乗客2人が琵琶湖に投げ出されたと想定。通報を受けた警察職員が要救助者を救命浮輪を投げて救助しました。その後、湖に投げ出されたもうひとりの要救助者(人形)を、消防署の救助隊員が潜水して救助し、心肺蘇生を行いました。

10月11日



### 「信長ねぎ坊や」や「近江牛」など28基 安土中の生徒がオリジナルの飛び出し坊や製作

安土中学校の生徒たちが、オリジナルの「飛び出し坊や」を製作しました。安土学区まちづくり協議会の協働支援事業「2019あづちチャレンジ」に生徒会が提案し採用されたもの。学区内の各自治会からの希望をとりまとめ、学校内で募集した「信長ねぎ坊や」や「近江牛」など6つのデザインを生徒会と美術部員が地域の人たちの協力を得ながら28基完成させました。今後、学校とまちづくり協議会が協議しながら設置していきます。

9月28日・29日



### 西の湖畔に浮かぶやさしい灯り 西の湖ヨシ灯り展

安土町下豊浦のよしきりの池・安土B & G海洋センター一帯で、今年で13年目を迎える「西の湖ヨシ灯り展」が開催されました。

今回は、市内の小・中学生をはじめ県内一円から過去最高の479点を展示。来年3月に市制施行10周年を迎えるにあたり、市職員でつくる記念事業プロジェクトチームのメンバーが制作したオブジェも登場しました。

訪れた見物客は秋風が吹く中、暗闇に浮かぶ幽玄な光の世界を楽しみました。

9月29日～  
10月8日

### 女子硬式野球の日本代表選手として健闘 オーストラリア代表を下し見事優勝

安土町小中住の大学生、木瀬悠里さんが9月29日から10月8日にかけてオーストラリアで行われた大会「日豪女子野球チャレンジ2019」に捕手と外野手の日本代表選手として出場し、見事優勝を果たしました。

海外遠征を終えた木瀬さんは「日本も外国も女子野球の知名度は低いけれども、野球が好きな女子とたくさん触れ合うことができました。外国の選手はパワーがあり、14歳でも130キロのボールを投げる人もいてすごいと感じました」と振り返っていました。



Facebook  
ページは  
こちら



## 赤こんリポート

## 馬場利男リポーター



### 『ふれあいグランドゴルフ』2019

秋晴れのもと、三世代交流を目的とした自治会主催の「ふれあいグランドゴルフ」が9月28日、鷹飼町グラウンドで開催され、親子やグランドゴルフ同好会の皆さんなど総勢30人で楽しみました。

同好会のリーダーからクラブの持ち方・ボールの打ち方・マーカーの置き方などのルールの説明を受け、5組に分かれ8ホール2回の競技を開始。ボールが転がる子、転がらない子、クラブが上手に振れる子、振れない子、なかなか上手くできません。ゲームが進むにつれ、ホールポストに狙い通りにボールが入り、喜ぶ子どもたちの歓声が響くようになりました。

子どもたちが元気でのびのびと成長してほしいと願う、楽しいふれあいの半日でした。



### テレビ画面で 広報紙が見られるのをご存知ですか？

今年2月からびわ湖放送のデータ放送で広報紙を掲載しています。皆さんからご意見をお伺いし、今後の取り組みの参考にさせていただきます。

Q ①見たことがある（見たことがある・知らない）

【見たことがある人は Q ②・③にもお答えください】

Q ②見やすいですか（見やすい・見にくい・どちらでもない）

Q ③見ている頻度は（毎月見る・たまに見る・数回見た）

回答方法：アンケートフォーム、ファクス、Eメールのいずれかでご回答ください。

回答締切：11月15日（金）

担当課：秘書広報課広聴広報グループ

FAX (32)2695

✉ kouhou@city.omihachiman.lg.jp



アンケートフォーム  
2次元バーコード

## 赤こんリポート

## 東恵子リポーター



### いい「抱っこ」で育つ「赤ちゃん力」

赤ちゃんに優しい「抱っこ」と「おんぶ」の講習会が9月12日、つどいの広場「ほんわかの家」八幡で開かれました。講師はNPO法人「子育てを楽しむ会」（京都）の迫きよみさん。迫さんは「いきなり抱っこするのではなく、赤ちゃんの瞳の中にお母さんの目が写るくらい見つめて、抱っこするよ」と伝えましょう」と話しました。

自身の勉強のために参加した聖泉大学看護学部3回生の学生さんは、助産師志望。命の誕生と育てる喜びを伝えてくれることでしょう。

## 赤こんリポート

## 山田恵美リポーター



女性消防団員  
募集中！

### まちを支える女性のチカラ！ 「わがまちの女性消防団」

近江八幡市には女性消防団員がいるのをご存知でしょうか？OFL分団（近江八幡市ファイヤーレディース分団）には現在7人の女性団員が所属しています。広報や啓発活動などで、保育園や幼稚園の子どもたちに防火啓発を行ったり、地域のイベントに参加したりしています。

この日団員が訪れたのは、出町にあるさくらっこ保育園。防災紙芝居の読み聞かせや服に火がついてしまったときの火の消し方、けむりからの逃げ方を伝え、園児に体験してもらいました。

消防団というと男性の世界と思われますが、きめ細やかな女性ならではの活動も多く、活動を通してより深く地域のこと学ぶことができ、地域の方と交流できるのが魅力です。